

2023年度 年間授業計画

都立南平高等学校

学年 必・選	3 学年選択	教科	理科	科目	生物	単位 数	2
教科書	改訂 生物（東京書籍）			使用教材	九訂版スクエア最新図説生物（第一学習） セミナー生物（第一学習）		
授業 担当者名	菅谷 雅人						

		指導内容	指導目標	予定 時数
一 学 期	中間 考 査	第4編 生物の環境応答 1章 動物の刺激の受容と反応	・受容器による刺激の受容から効果器による反応までのしくみを理解させる。	1 2
	期 末 考 査	2章 動物の行動 3章 植物の環境応答 第5編 生態と環境 1章 個体群と生物群集 1 個体群と環境 2 個体群の構造と成長	・刺激に対する反応としての動物個体の行動について理解させる。 ・植物が植物ホルモンや光受容体の働きで環境変化に反応する仕組みを理解させる。 ・個体群とその変動について理解させる。	1 4
二 学 期	中間 考 査	3 個体間の相互作用 4 種間の相互作用 5 生物群集の成り立ちと多種の共存 2章 生態系の物質生産とエネルギーの流れ	・生物群集の成り立ちと多様な種が共存する仕組みを理解させる。 ・物質生産とエネルギー効率について理解させる	1 4
	期 末 考 査	3章 生態系と生物多様性 第6編 生物の進化と系統 1章 生命の起源と生物の変遷	・生物多様性に影響を与える要因を理解させ、生物多様性の重要性を認識させる。 ・生命の誕生とその後の生物進化の道筋を理解させる。	1 6
三 学 期	学 年 末 考 査	2章 進化のしくみ 3章 生物の系統	・生物進化がどのようにして起こるのかを理解させる。 ・生物がその系統に基づいて分類できることを理解させる。	1 4
	計			7 0

評価の 観点・方法	定期考査の点数を中心に、実験観察レポートの点数や平常点を加えて総合的に評価する。
--------------	--